



令和8年1月9日



## 環境に配慮した新造船の建造について ～港湾の脱炭素化に向けた取組～

本組合は、カーボンニュートラルポート（CNP）の形成を推進しており、その取組の一つとして、「環境に配慮した推進機関を持つ船舶の導入」を位置付けています。

この度、老朽化している小型連絡船「あしづき」（建造から39年）に代わる新造船の建造契約を令和7年12月に締結しましたので、お知らせします。

なお、この新造船は脱炭素化を図るため、100%バイオディーゼル燃料が使用可能な推進機関（エンジン）としています。

### ＜新造船の要目等＞

全 長：約14.0m  
幅：約4.5m  
総トン数：約13トン  
速 力：約18ノット  
定 員 数：12名



【 新造船（イメージ） 】

#### 【お問合せ先】

新造船に関すること  
港営部海務課  
担 当：水本、家田  
TEL：052-654-7880

#### 【お問合せ先】

CNP形成に関すること  
政策企画部次世代エネルギー推進担当  
担 当：戸谷、水野  
TEL：052-654-7958